

令和2年度 放流量量・水質分析表

(相楽郡広域事務組合 大谷処理場)

年/月 項目		単位	令和2年												大谷処理場 自主基準値
			4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	令和3年			
水 質	放流量 月平均値	m ³ /日	66.9	32.9	54.1	55.2	36.2	40.4	42.1	41.7	41.3	49.7	42.3	48.9	130.5
	水素イオン 濃度 (pH)		8.1	6.9	7.8	7.6	7.4	7.3	7.7	7.8	7.6	7.5	7.0	7.2	5.8~8.6
	生物化学的酸素 要求量(BOD)	mg/l	<0.5	<0.5	<0.5	<0.5	<0.5	0.6	<0.5	<0.5	<0.5	<0.5	<0.5	<0.5	10
	化学的酸素 要求量(COD)	mg/l	1.3	1.1	1.4	1.2	0.7	1.4	0.8	1.0	1.8	0.5	<0.5	2.4	20
	浮遊物質 量(SS)	mg/l	<1	<1	<1	<1	<1	<1	<1	<1	<1	<1	<1	<1	10
	全窒素	mg/l	0.82	0.98	1.6	0.78	1.1	2.7	0.68	0.88	1.2	0.36	0.43	3.4	10
	全りん	mg/l	0.084	0.026	0.030	0.038	0.034	0.025	0.11	0.049	0.05	0.091	0.027	0.025	1
	大腸菌群数	個/cm ³	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	3,000
色度	度	<1	1	1	1	<1	<1	1	1	1	<1	<1	<1	30	

※水量:運転管理月報(1)による

※水質分析機関:舞鶴厚生株式会社

令和2年度 ダイオキシン類測定結果

年月日 項目	単位	令和2年 7月10日	採取場所	国の基準値
排ガス	ng-TEQ/m ³ N	0.011	汚泥乾燥焼却炉	10ng-TEQ/m ³ N

※大気分析機関:日吉

【単位・用語の解説】

ng(ナノグラム):10億分の1グラム

TEQ:最も毒性の強いダイオキシンの毒性係数を1.0として算出される毒性等量

m³N:0℃、1気圧の条件での気体の体積

【法令根拠等】

・排ガス…ダイオキシン類対策特別措置法第28条第1項の規定により毎年1回以上、ダイオキシン類の測定を行わなければならない。